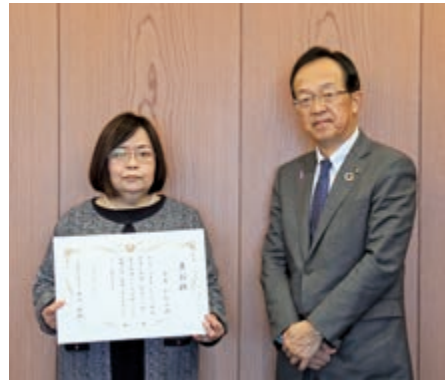


公衆衛生事業功労者表彰



長年にわたり坂東市の母子保健事業に尽力されてきた宇土かおるさん(岩井)が、茨城県古河保健所長から「公衆衛生事業功労者表彰」を受けました。

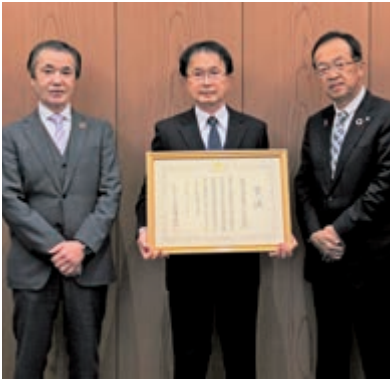
宇土さんは、平成14年から市嘱託看護師として、乳幼児などの感染予防や健康管理などの保健事業に18年間従事されました。また、平成19年から市母子保健推進員として、子育て情報の提供や事故予防講話など啓発活動を積極的に推進するなど、現在も同推進員の会長として活躍されています。おめでとございます。

岩井二小

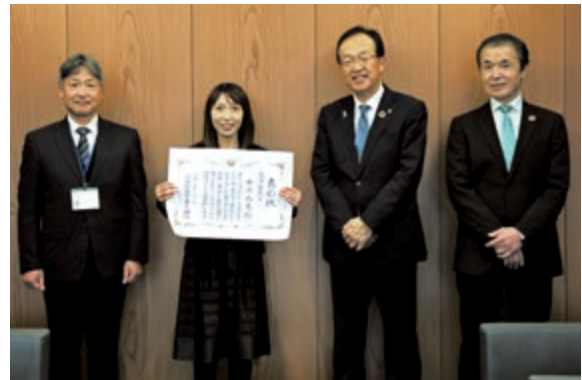
文部科学大臣賞

茨城県の学校体育研究推進校事業の指定を受けている岩井第二小学校が、令和2年度全国学校体育研究最優秀校に選出され、「文部科学大臣賞」を受賞されました。

同校は、昨年度まで3年間、「運動する楽しさや喜びを味わい体力・運動技能の向上をめざす児童の育成」をテーマに、全校(1〜6年生)で実践的研究を進めてきました。その結果、児童の体力・運動技能の向上や進んで運動に取り組む姿、また教師の指導力向上などが評価されての受賞となりました。



優秀教職員表彰



逆井山小学校の中山尚美先生(辺田)が、茨城県教育委員会から「優秀教職員」、文部科学省から「文部科学大臣優秀教職員」としてそれぞれ表彰を受けました。

国や県では、さまざまな教育活動において、創意にあふれ特色ある指導を行うとともに、人格・見識ともに優れた他の教職員の模範となる教職員を「優秀教職員」として表彰しています。おめでとございます。

失敗は成長のチャンス

七郷小でオリンピックメダリスト講演会

1月15日、七郷小学校で、ロンドンオリンピック柔道60kg級銀メダルに輝いた筑波大学助教の平岡拓晃先生を講師に招き、「失敗はダメじゃない」と題した講演会が開催されました。

講演会は、オリンピック・パラリンピック教育推進事業(茨城県事業)の一環として実施。2回続けてオリンピックに出場することの難しさや、失敗をしても諦めずに頑張ることの大切さなど、平岡選手の貴重な体験談を子どもたちも熱心に聞き入っていました。

